

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 <input type="checkbox"/> 支援部門 文財-03 史跡買収事業						
主管課	文化財課	関連課	歴史まちづくり推進担当				
分野名	歴史環境・文化						
目標 (目標値)	国指定史跡の恒久的な保存を図るため公有地化を行う。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
事業の対価							
運営資源状況	決算値(千円)	69,352	311,564	720,617			
	(国・県)	56,405	249,248	580,302			
	(負担金等)		46,600	106,700			
	(一般財源)	12,947	15,716	33,615			
	人員配置数	1.0人	1.0人	1.0人			
	人件費(千円)	7,912	8,175	4,845			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	77,264	319,739	725,462			
	市民1人当りの経費(円)	434	1,804	4,094			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
史跡買収面積(m ²)	○	目標値	17,207	18,243	25,230	4,681	4,373
		実績値	1,029	18,197	25,193	4,681	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
史跡買収事業	69,352	史跡買収事業	0	今後の方向性	B	理由・手法	国指定史跡の公有地化を図る。
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	史跡買収後の整備及び維持管理に係る経費及び人員の不足							
課題解決のための取組	県費補助金の上限補助率が大幅に下回っている状況から、県に対し、上限補助率での補助金執行を要望した					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	予算が限られており、買収要望に迅速に対応できない							
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	重点事業計画どおりに買収を実施して行く中で、優先順位を決め、買収計画を見直すなど対応をしていく					A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止 ➡ B		
※□事業完了								

評価者名

文化財課担当課長

吉田 宗一

